

【歌詞対訳】

Giovanni Pierluigi da Palestrina Missa brevis

Kyrie

Kyrie eleison.
Christe eleison.
Kyrie eleison.

Gloria

(Gloria in excelsis Deo.)
Et in terra
pax hominibus bonae voluntatis.
Laudamus te,
benedicimus te,
adoramus te,
glorificamus te.
Gratias agimus tibi
propter magnam gloriam tuam,
Domine Deus, Rex coelestis,
Deus Pater omnipotens.
Domine Fili unigenite, Jesu Christe,
Domine Deus, Agnus Dei,
Filius Patris.

Qui tollis peccata mundi,
miserere nobis;
qui tollis peccata mundi,
suscipe deprecationem nostram;
qui sedes ad dextram Patris,
miserere nobis.

Quoniam tu solus Sanctus,
tu solus Dominus,
tu solus Altissimus, Jesu Christe,
cum Sancto Spiritu
in gloria Dei Patris.
Amen.

G. P. パレストリーナ ミサ・ブレヴィス より

いつくしみの賛歌 (キリエ)

主よ、いつくしみを
キリスト、いつくしみを
主よ、いつくしみを

栄光の賛歌 (グロリア)

*先唱 (天には神に栄光)
地には
み心にかなう人に平和
わたしたちは主をほめ、
主をたたえ、
主を拝み、
主をあがめ
主の大いなる栄光のゆえに
感謝をささげます
神なる主、天の王、
全能の父なる神よ
主なる御ひとり子イエス・キリストよ、
神なる主、神の小羊、
父のみ子よ

世の罪を取り除く主よ、
いつくしみをわたしたちに
世の罪を取り除く主よ、
わたしたちの願いを聞き入れてください
父の右に座しておられる主よ、
いつくしみをわたしたちに

ただひとり聖なるかた、
ただひとり唯一の主、
ただひとりすべてを越える、イエス・キリストよ
聖霊とともに、
父なる神の栄光のうちに
アーメン

(日本カトリック教会公式訳・ミサ通常文より)

Georg Friedrich Händel

Messiah Part II

19. Chorus

Behold the Lamb of God,
that taketh away the sin of the world.

20. Air (Alto)

He was despised and rejected of men,
a man of sorrows,
and acquainted with grief.
He gave His back to the smiters,
and His cheeks to them
that plucked off the hair,
He hid not His face
from shame and spitting.

21. Chorus

Surely, He hath borne our griefs
and carried our sorrows;
He was wounded for our transgressions,
He was bruised for our iniquities;
the chastisement of our peace was upon Him.

22. Chorus

And with His stripes we are healed.

23. Chorus

All we like sheep have gone astray,
we have turned ev'ry one to his own way,
and the Lord hath laid on Him
the iniquity of us all.

G. F. ヘンデル

メサイア 第2部より

19. 合唱

見よ、神の子羊を
世の罪を取り除く (ヨハネによる福音書 1:29)

20. アリア (アルト独唱)

彼は侮られて人々に見捨てられ、
哀しみの人にて
悲嘆を知れり (イザヤ書 53:3)
打つ者どもにはその背をまかせ、
髭を抜く者どもには
その頬をまかせたり
面を隠すことなし
恥辱と唾棄から (イザヤ書 50:6)

21. 合唱

まことに彼、われらの悲嘆を担い、
われらの哀しみを負えり
われらの背きのために傷つけられ、
われらの罪のために打たれり
われらの平和のための懲罰は彼に下されたり
(イザヤ書 53:4-5)

22. 合唱

彼の笞打たれし傷によりてわれら癒されたり
(イザヤ書 53:5)

23. 合唱

われら皆羊のごとく道に迷いて、
すべて各々の方角に向かいたり
而して主は、われらすべての罪を
彼の上に科し給うた (イザヤ書 53:6)
(又野聡子 訳)

Dieterich Buxtehude

Alles, was ihr tut, mit Worten oder mit Werken, BuxWV 4

1. Sonata

2. Concerto

Alles, was ihr tut, mit Worten oder mit Werken,
das tut alles im Namen Jesu
und danket Gott und dem Vater durch ihn.

3. Sonata

4. Aria

1. Dir, dir Höchster, dir alleine
alles, Allerhöchster, dir,
Sinne, Kräfte und Begier
ich nur aufzuopfern meine.
Alles sei nach aller Pflicht,
nur zu deinem Preis gericht't.
2. Helft mir spielen, jauchzen, singen,
hebt die Herzen himmeln,
jubele, was jubeln kann,
laßt all' Instrumente klingen.
Alles sei nach aller Pflicht,
nur zu deinem Preis gericht't.
3. Vater, hilf um Jesu willen,
laß das Loben löblich sein
und zum Himmel dringen ein,
unser Wünschen zu erfüllen,
daß dein Herz nach Vaterspflicht,
sei zu unserm Heil gericht't.

5. Arioso (Baß-solo)

Habe deine Lust am Herrn,
der wird dir geben, was dein Herz wünscht.

6. Choral (Sopran-Solo & Chor)

Gott will ich lassen raten,
denn er all Ding vermag;
er segne meine Taten,
mein Vornehmen und Sach.
Ihm hab' ich heimgestellt
mein' Leib, mein' Seel, mein Leben,
und was er sonst gegeben;
er mach's, wie's ihm gefällt.

Darauf so sprech ich Amen
und zweifle nicht daran;
Gott wird es all's zusammen
ihm wohlgefallen lan;
und streck nun aus mein' Hand,
greif an das Werk mit Freuden,
dazu mich Gott bescheiden
in mein'm Beruf und Stand.

7. Sonata

8. Concerto

Same as 2. Concerto

D. ブクステフーデ

あなたがたが言葉や行いで示すことのすべてを

1. ソナタ (器楽合奏)

2. コンチェルト (合唱)

あなたがたが言葉や行いで示すことのすべてを
イエスの名において為し、
イエスを通じて父なる神に感謝しなさい

(コロサイの信徒への手紙 3:17)

3. ソナタ (器楽合奏)

4. アリア (合唱)

1. あなたに、いと高き方よ、あなただけに、
すべてを、至高の方よ、あなたに、
わたしの思いも、働きも、欲も
生け贄 (にえ) として差し出しましょう
何よりも務めを優先しましょう
すべてはあなたへの賛美に向けられます
2. わたしと奏で、歡呼し、歌おう
心を天へと高く上げよう
声を上げられるものは喜びの声を上げよ
皆で楽器をかき鳴らそう
何よりも務めを優先しましょう
すべてはあなたへの賛美に向けられます
3. 父なる神よ、御子イエスのために、
賛美が立派に捧げられ、
わたしたちの願いが天へと届いて
かなえられるよう、お助けください
父なる神としての務めに次いで
御心をわたしたちの救いへとお向けください

5. アリオソ (バス独唱)

主をあなたの喜びとしなさい

主はあなたの心の願うものを与えてくださいます

(詩編 37:4)

6. コラール (ソプラノ独唱と合唱)

神にお助けいただきましょう、
あらゆることを為される神に
神はわたしの行いと
目論見と言動を祝福くださいます
わたしの身体も、魂も、生命も、
わたしは神にいただきました
神がかつてくださったものは、
神が造られ、御心になつたものなのです

それゆえ、わたしは疑うことなく

「アーメン」と言ひましょう

神がすべてのことを

良しとされるのですから

今こそわたしは手を差し出して

喜んで自分の務めをつかみ取りましょう

わたしの天職、この地位は

神が定めたものなのです

(ゲオルグ・ニーゲ)

7. ソナタ (器楽合奏)

8. コンチェルト (合唱)

2. コンチェルト (合唱) に同じ

(川田道子 訳)

Johann Sebastian Bach
Weinen, Klagen, Sorgen, Zagen BWV 12

1. Sinfonia

2. Coro

Weinen, Klagen,
Sorgen, Zagen
Angst und Not
sind der Christen Tränenbrot,
die das Zeichen Jesu tragen.

3. Recitativo (Alto)

Wir müssen durch viel Trübsal
in das Reich Gottes eingehen.

4. Aria (Alto)

Kreuz und Kronen sind verbunden,
Kampf und Kleinod sind vereint.
Christen haben alle Stunden
ihre Qual und ihren Feind,
doch ihr Trost sind Christi Wunden.

5. Aria (Basso)

Ich folge Christo nach,
von ihm will ich nicht lassen
im Wohl und Ungemach,
im Leben und Erblassen.
Ich küsse Christi Schmach,
ich will sein Kreuz umfassen.

6. Aria (Tenore)

Sei getreu, alle Pein
wird doch nur ein Kleines sein.
Nach dem Regen
blüht der Segen,
alles Wetter geht vorbei.

7. Choral

Was Gott tut, das ist wohlgetan
dabei will ich verbleiben,
es mag mich auf die rauhe Bahn
Not, Tod und Elend treiben,
so wird Gott mich
ganz väterlich
in seinen Armen halten,
drum laß ich ihn nur walten.

J. S. バッハ
カンタータ／泣き、苦しみ、悩み、おののき

1. シンフォニア (器楽曲)

2. 合唱

泣き、苦しみ、
悩み、おののき、
恐れ、そして苦悩は
キリスト教徒の涙の糧 (パン) なのです
イエスが担う証をたどるキリスト教徒の
(ヨハネによる福音書 16:20)

3. レチタティーヴォ (アルト独唱)

私たちは多くの苦難を経て
神の国へ入らなければなりません
(使徒言行録 14:22)

4. アリア (アルト独唱)

十字架と王冠は結びつけられており
戦いと宝は一つのものなのです
キリスト者にはいかなる時も
苦難と敵があります
しかし彼らの慰めとなるのがキリストの傷なのです

5. アリア (バス独唱)

私はキリストの後をついて行き
彼から離れずにいよう
幸せな時も 災いの時も
生においても 死においても
私はキリストの恥辱に口づけし
彼の十字架を抱きしめよう

6. アリア (テノール独唱)

誠実でありなさい どんな苦痛も
ほんの小さなものとなるでしょう
雨の後には
祝福が花開き
嵐は全て過ぎ去るのです
(ザロモン・フランク)

7. コラール (合唱)

神のなさること それはすべて善きこと
私は神のそばに在り続けます
たとえ険しい道を歩む時に
苦しみ 死 そして貧しさが私を追い立てたとしても
それでも神は私を
まさに父親のように
その腕の中で守ってくださいます
ゆえに私はただ一切をあなたにゆだねます

(サミュエル・ローディガスト「神の御業は全て善きことなり」第6節)
(小野敏嗣 訳)